

## 収 支 計 算 書

平成21年4月1日から平成21年6月30日まで

(単位:円)

科 目	予算額(注1)	決算額	差 異	備 考
<b>事業活動収支の部</b>				
<b>1. 事業活動収入</b>				
基本財産等運用収入	18,898,000	5,990,513	12,907,487	
(1)基本財産運用収入	14,631,000	3,883,155	10,747,845	
(2)特定資産運用収入	4,267,000	2,107,358	2,159,642	
事業収入	20,577,331,000	5,040,406,750	15,536,924,250	
(1)先行技術調査事業収入	16,014,581,000	4,115,300,202	11,899,280,798	
(2)一元付与事業収入	3,882,637,000	920,716,340	2,961,920,660	
(3)公開後Fターム付与事業収入	660,819,000	0	660,819,000	
(4)DNA事業収入	3,003,000	1,286,016	1,716,984	
(5)Fタームリスト作成事業収入	7,244,000	0	7,244,000	
(6)公開技報分類付与事業収入	9,047,000	3,104,192	5,942,808	
消費税受入収入	1,028,867,000	252,018,505	776,848,495	
雑収入	0	29,625	29,625	
事業活動収入計	21,625,096,000	5,298,445,393	16,326,650,607	
<b>2. 事業活動支出</b>				
<b>事業費支出</b>				
事業費支出	18,956,522,000	4,529,827,664	14,426,694,336	
(1)先行技術調査事業費支出	14,755,563,000	3,555,415,394	11,200,147,606	
(2)一元付与事業費支出	3,579,454,000	855,957,063	2,723,496,937	
(3)公開後Fターム付与事業費支出	603,972,000	113,877,057	490,094,943	
(4)DNA事業費支出	2,618,000	1,195,563	1,422,437	
(5)Fタームリスト作成事業費支出	6,694,000	1,287,925	5,406,075	
(6)公開技報分類付与事業費支出	8,221,000	2,094,662	6,126,338	
消費税支払支出	465,395,000	96,182,405	369,212,595	
消費税納付支出	563,472,000	155,836,100	407,635,900	
事業費支出計	19,985,389,000	4,781,846,169	15,203,542,831	
<b>管理費支出</b>				
(1)給料手当	388,366,000	87,267,598	301,098,402	
(2)福利厚生費	190,873,000	29,009,488	161,863,512	
(3)一般事務費	752,607,000	50,294,796	702,312,204	
(4)借室料	57,838,000	14,447,523	43,390,477	
(5)租税公課	53,442,000	12,445,600	40,996,400	
(6)借入金利息	8,000,000	899,143	7,100,857	
(7)寄附金	50,000,000	0	50,000,000	
(8)その他	0	104,980,585	104,980,585	
管理費支出計	1,501,126,000	299,344,733	1,201,781,267	
法人税、住民税、事業税	170,000	60,000	110,000	
事業活動支出計	21,486,685,000	5,081,250,902	16,405,434,098	
事業活動収支差額	138,411,000	217,194,491	78,783,491	

## 収 支 計 算 書

平成21年4月1日から平成21年6月30日まで

(単位:円)

科 目	予算額(注1)	決算額	差 異	備 考
投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
退職給付引当資産取崩収入	33,361,000	15,769,500	17,591,500	
入居保証金引当資産取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	33,361,000	15,769,500	17,591,500	
2. 投資活動支出				
保証金支出	0	20,000	20,000	
設備投資支出	0	188,381	188,381	
退職給付引当資産取得支出	86,331,000	26,493,100	59,837,900	
入居保証金引当資産等取得支出	0	0	0	
投資活動支出計	86,331,000	26,701,481	59,629,519	
投資活動収支差額	52,970,000	10,931,981	42,038,019	
財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
借入金収入	1,800,000,000	1,650,000,000	150,000,000	
財務活動収入計	1,800,000,000	1,650,000,000	150,000,000	
2. 財務活動支出				
借入金返済支出	1,585,441,000	800,000,000	785,441,000	
財務活動支出計	1,585,441,000	800,000,000	785,441,000	
財務活動収支差額	214,559,000	850,000,000	635,441,000	
予備費支出	300,000,000	0	300,000,000	
当期収支差額	0	1,056,262,510	1,056,262,510	
前期繰越収支差額	435,248,000	333,599,407	101,648,593	
次期繰越収支差額	435,248,000	1,389,861,917	954,613,917	

(注) 1. 予算額は、第51回理事会(平成21年3月5日)承認の予算額。

2. 借入金限度額 : 190億円。

3. 債務負担額 : 0円。

## 収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、未収収益、前払費用、未払金、未払費用、未払法人税等、未払消費税等、預り金及び賞与引当金を含めている。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	469,328,032	489,846,696
未収金	1,370,717,520	1,840,198,780
未収収益	3,487,998	3,926,372
前払費用	166,434,502	326,645,584
合計	2,009,968,052	2,660,617,432
未払金	707,609,986	595,772,575
未払費用	81,941,400	81,941,400
未払法人税等	199,013,600	60,000
未払消費税等	129,115,600	155,836,100
預り金	153,073,233	309,356,006
賞与引当金	405,614,826	127,789,434
合計	1,676,368,645	1,270,755,515
次期繰越収支差額	333,599,407	1,389,861,917

## 貸借対照表

平成21年6月30日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度 (注)	増 減
資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	489,846,696	469,328,032	20,518,664
未収金	1,840,198,780	1,370,717,520	469,481,260
未収収益	3,926,372	3,487,998	438,374
前払費用	326,645,584	166,434,502	160,211,082
仕掛品	597,609,267	518,482,816	79,126,451
貯蔵品	3,017,604	977,421	2,040,183
短期繰延税金資産	92,789,470	164,025,679	71,236,209
流動資産合計	3,354,033,773	2,693,453,968	660,579,805
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産引当定期預金	1,946,200	1,926,200	20,000
基本財産引当有価証券	1,404,053,800	1,404,073,800	20,000
基本財産合計	1,406,000,000	1,406,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当定期預金	300,753,300	290,029,700	10,723,600
退職給付引当有価証券	199,506,000	199,506,000	0
入居保証金引当有価証券	528,893,339	528,893,339	0
減価償却引当定期預金	5,692,600	5,692,600	0
減価償却引当有価証券	370,462,000	370,462,000	0
特定資産合計	1,405,307,239	1,394,583,639	10,723,600
(3) その他固定資産			
建物附属設備	641,821,080	647,537,106	5,716,026
建設仮勘定	0	11,407,500	11,407,500
什器備品	19,031,997	20,553,910	1,521,913
入居保証金	618,893,339	618,893,339	0
消費組合加入保証金	500,000	500,000	0
郵便後納保証金	1,000,000	1,000,000	0
その他保証金	60,000	40,000	20,000
リース資産	1,749,413,798	1,281,113,819	468,299,979
長期繰延税金資産	162,106,002	155,186,247	6,919,755
システム開発費	16,690,668	19,194,267	2,503,599
電子計算機導入経費	1,258,340	1,447,085	188,745
その他固定資産合計	3,210,775,224	2,756,873,273	453,901,951
固定資産合計	6,022,082,463	5,557,456,912	464,625,551
資産合計	9,376,116,236	8,250,910,880	1,125,205,356

## 貸借対照表

平成21年6月30日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度(注)	増 減
負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	850,000,000	0	850,000,000
未払金	595,772,575	707,609,986	111,837,411
未払費用	81,941,400	81,941,400	0
未払法人税等	60,000	199,013,600	198,953,600
未払消費税等	155,836,100	129,115,600	26,720,500
預り金	309,356,006	153,073,233	156,282,773
賞与引当金	127,789,434	405,614,826	277,825,392
短期リース債務	599,808,450	503,031,537	96,776,913
流動負債合計	2,720,563,965	2,179,400,182	541,163,783
2. 固定負債			
退職給付引当金	500,259,300	489,535,700	10,723,600
長期リース債務	1,167,749,471	794,716,876	373,032,595
固定負債合計	1,668,008,771	1,284,252,576	383,756,195
負債合計	4,388,572,736	3,463,652,758	924,919,978
正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	1,286,000,000	1,286,000,000	0
民間補助金	0	0	0
指定正味財産合計	1,286,000,000	1,286,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(1,286,000,000)	(1,286,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
2. 一般正味財産	3,701,543,500	3,501,258,122	200,285,378
(うち基本財産への充当額)	( 120,000,000)	( 120,000,000)	( 0)
(うち特定資産への充当額)	( 905,047,939)	( 905,047,939)	( 0)
正味財産合計	4,987,543,500	4,787,258,122	200,285,378
負債及び正味財産合計	9,376,116,236	8,250,910,880	1,125,205,356

(注)前年度の計数は、平成21年3月31日現在の平成20年度末の計数。

# 正味財産増減計算書

平成21年4月1日から平成21年6月30日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度(注)	増 減
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	3,883,155	15,943,774	12,060,619
基本財産受取利息	3,883,155	15,943,774	12,060,619
特定資産運用益	2,107,358	8,856,574	6,749,216
特定資産受取利息	2,107,358	8,856,574	6,749,216
事業収益	5,040,406,750	19,584,045,556	14,543,638,806
先行技術調査事業収益	4,115,300,202	15,159,795,605	11,044,495,403
一元付与事業収益	920,716,340	3,739,170,771	2,818,454,431
公開後Fターム付与事業収益	0	656,765,606	656,765,606
DNA事業収益	1,286,016	4,201,560	2,915,544
Fタームリスト作成事業収益	0	14,019,334	14,019,334
公開技報分類付与事業収益	3,104,192	10,092,680	6,988,488
雑収益	29,625	1,254,467	1,224,842
受取利息	24,448	1,178,927	1,154,479
雑収益	5,177	75,540	70,363
経常収益計	5,046,426,888	19,610,100,371	14,563,673,483
(2) 経常費用			
事業費	4,469,299,867	17,954,502,918	13,485,203,051
先行技術調査事業費	3,644,220,868	14,078,770,887	10,434,550,019
一元付与事業費	821,563,928	3,274,861,343	2,453,297,415
公開後Fターム付与事業費	0	579,305,042	579,305,042
DNA事業費	1,147,524	3,679,833	2,532,309
Fタームリスト作成事業費	0	10,502,620	10,502,620
公開技報分類付与事業費	2,367,547	7,383,193	5,015,646
管理費	312,465,189	1,133,568,202	821,103,013
給料手当	87,267,598	340,143,505	252,875,907
福利厚生費	29,009,488	191,734,356	162,724,868
一般事務費	63,415,252	235,709,374	172,294,122
借室料	14,447,523	56,980,835	42,533,312
租税公課	12,445,600	44,402,700	31,957,100
支払利息	899,143	29,122,330	28,223,187
その他	104,980,585	235,475,102	130,494,517
経常費用計	4,781,765,056	19,088,071,120	14,306,306,064
当期経常増減額	264,661,832	522,029,251	257,367,419
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	264,661,832	522,029,251	257,367,419
法人税、住民税及び事業税	60,000	199,013,600	198,953,600
法人税等調整額	64,316,454	25,869,021	90,185,475
当期一般正味財産増減額	200,285,378	348,884,672	148,599,294
一般正味財産期首残高	3,501,258,122	3,152,373,450	348,884,672
一般正味財産期末残高	3,701,543,500	3,501,258,122	200,285,378

## 正味財産増減計算書

平成21年4月1日から平成21年6月30日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度(注)	増 減
指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,286,000,000	1,286,000,000	0
指定正味財産期末残高	1,286,000,000	1,286,000,000	0
正味財産期末残高	4,987,543,500	4,787,258,122	200,285,378

(注)前年度の計数は、平成20年4月1日から平成21年3月31日までの平成20年度の計数。

## キャッシュフロー計算書

平成21年4月1日から平成21年6月30日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度(注3)	増 減
事業活動によるキャッシュフロー			
1. 税引前当期一般正味財産増減額	264,661,832	522,029,251	257,367,419
2. キャッシュフローへの調整額			
減価償却費	177,911,810	688,611,041	510,699,231
賞与引当金の増減額	277,825,392	48,096,709	325,922,101
退職給付引当金の増減額	10,723,600	5,298,600	16,022,200
未収金の増減額	469,481,260	21,277,465	490,758,725
未収収益の増減額	438,374	142,513	580,887
前払費用の増減額	160,211,082	2,196,052	158,015,030
仕掛品の増減額	79,126,451	62,248,278	16,878,173
貯蔵品の増減	2,040,183	41,723	1,998,460
未払金の増減額	111,837,411	122,333,708	234,171,119
未払費用の増減額	0	81,941,400	81,941,400
未払消費税等の増減額	26,720,500	14,514,600	12,205,900
預り金の増減額	156,282,773	21,476,681	134,806,092
小 計	729,321,470	928,609,464	1,657,930,934
3. 法人税等の支払額	199,013,600	101,978,400	97,035,200
事業活動によるキャッシュフロー	663,673,238	1,348,660,315	2,012,333,553
投資活動によるキャッシュフロー			
1. 投資活動収入			
特定資産取崩収入	15,769,500	76,646,500	60,877,000
投資活動収入計	15,769,500	76,646,500	60,877,000
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	26,493,100	167,473,773	140,980,673
固定資産取得支出	188,381	1,533,700	1,345,319
入居保証金支出	0	96,648,960	96,648,960
その他保証金支出	20,000	0	20,000
投資活動支出計	26,701,481	265,656,433	238,954,952
投資活動によるキャッシュフロー	10,931,981	189,009,933	178,077,952
財務活動によるキャッシュフロー			
1. 財務活動収入			
短期借入金収入	1,650,000,000	1,250,000,000	400,000,000
財務活動収入計	1,650,000,000	1,250,000,000	400,000,000
2. 財務活動支出			
短期借入金返済支出	800,000,000	1,500,000,000	700,000,000
ファイナンス・リース債務の支払による支出	154,876,117	595,093,376	440,217,259
財務活動支出計	954,876,117	2,095,093,376	1,140,217,259
財務活動によるキャッシュフロー	695,123,883	845,093,376	1,540,217,259
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	0
現金及び現金同等物の増減額	20,518,664	314,557,006	294,038,342
現金及び現金同等物の期首残高	469,328,032	154,771,026	314,557,006
現金及び現金同等物の期末残高	489,846,696	469,328,032	20,518,664

- (注) 1 資金の範囲 資金の範囲には、現金及び現金同等物を含めている。  
 2 重要な非資金取引  
 当年度に新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産及び負債の額は、それぞれ 624,685,625円である。  
 3 前年度の計数は、平成20年4月1日から平成21年3月31日までの平成20年度の計数である。

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・移動平均法による原価法による。

満期保有目的の債券以外の有価証券

時価のないもの・・・移動平均法による原価法による。

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

仕掛品・・・主として、売価還元法による原価法による。

#### (3) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産：定額法によっている。

リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

#### (4) 引当金の計上基準

賞与引当金・・・役職員に将来支給すべき賞与見込額(含む、社会保険料)のうち当期負担分を計上している。

退職給付引当金・・・役職員の期末要支給額の100%まで繰入している。

#### (5) リース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引

引き続き、通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理を適用している。

#### (6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

#### (7) 税効果会計の適用について

税引前の当期一般正味財産増減額と法人税等の金額を合理的に期間対応させて、より適正な当期正味財産増減額を計上することを目的として税効果会計を適用している。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
<b>基本財産</b>				
基本財産引当定期預金	1,926,200	20,000	0	1,946,200
基本財産引当有価証券	1,404,073,800	0	20,000	1,404,053,800
小 計	1,406,000,000	20,000	20,000	1,406,000,000
<b>特定資産</b>				
退職給付引当定期預金	290,029,700	26,493,100	15,769,500	300,753,300
退職給付引当有価証券	199,506,000	0	0	199,506,000
入居保証金引当有価証券	528,893,339	0	0	528,893,339
減価償却引当定期預金	5,692,600	0	0	5,692,600
減価償却引当有価証券	370,462,000	0	0	370,462,000
小 計	1,394,583,639	26,493,100	15,769,500	1,405,307,239
合 計	2,800,583,639	26,513,100	15,789,500	2,811,307,239

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 相当する額)
基本財産				
基本財産引当定期預金	1,946,200	( 1,421,980)	( 524,220)	( 0)
基本財産引当有価証券	1,404,053,800	( 1,284,578,020)	( 119,475,780)	( 0)
小 計	1,406,000,000	( 1,286,000,000)	( 120,000,000)	( 0)
特定資産				
退職給付引当定期預金	300,753,300	( 0)	( 0)	( 300,753,300)
退職給付引当有価証券	199,506,000	( 0)	( 0)	( 199,506,000)
入居保証金引当有価証券	528,893,339	( 0)	( 528,893,339)	( 0)
減価償却引当定期預金	5,692,600	( 0)	( 5,692,600)	( 0)
減価償却引当有価証券	370,462,000	( 0)	( 370,462,000)	( 0)
小 計	1,405,307,239	( 0)	( 905,047,939)	( 500,259,300)
合 計	2,811,307,239	( 1,286,000,000)	(1,025,047,939)	( 500,259,300)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	1,504,051,415	862,230,335	641,821,080
什器備品	67,922,021	48,890,024	19,031,997
リース資産	3,023,880,990	1,274,467,192	1,749,413,798
合 計	4,595,854,426	2,185,587,551	2,410,266,875

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
基本財産引当有価証券			
国家公務員共済連第4回 CLO4年債	100,000,000	100,520,000	520,000
SMBC ユーロ円建劣後債	200,000,000	199,480,000	520,000
第3回国家公務員共済連債 1A	100,000,000	100,420,000	420,000
第3回国家公務員共済連債 3-1A	100,000,000	100,200,000	200,000
第54回利付国債	199,126,300	202,820,000	3,693,700
第64回利付国債	124,970,000	128,937,500	3,967,500
第5回日本学生支援債券	200,000,000	201,220,000	1,220,000
第71回利付国債	49,977,500	51,395,000	1,417,500
第29回都市再生債券	99,980,000	100,630,000	650,000
小 計	1,174,053,800	1,185,622,500	11,568,700
退職給付引当有価証券			
第71回利付国債	199,506,000	205,580,000	6,074,000
小 計	199,506,000	205,580,000	6,074,000
合 計	1,373,559,800	1,391,202,500	17,642,700

## 6. リース取引関係

### (1) ファイナンス・リース取引

所有権移転ファイナンス・リース取引

リース資産の内容：ソフトウェアである

所有権移転外ファイナンス・リース取引

リース資産の内容：ソフトウェアである

### (2) オペレーティング・リース取引

オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

(単位:円)

	1年以内	1年超	合計
未経過リース料期末残高相当額	8,208,000	4,165,000	12,373,000

## 7. リース会計基準適用初年度開始前のファイナンス・リース取引関係

### (1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

(単位:円)

	工具器具備品	ソフトウェア	合計
取得価額相当額	1,466,481,834	6,606,430	1,473,088,264
減価償却累計額相当額	836,486,215	2,312,250	838,798,465
期末残高相当額	629,995,619	4,294,180	634,289,799

### (2) 未経過リース料期末残高相当額

(単位:円)

	1年以内	1年超	合計
未経過リース料相当額	375,148,808	275,774,732	650,923,540

### (3) 当期の支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額

(単位:円)

支払リース料	96,789,507
減価償却費相当額	91,985,418
支払利息相当額	4,465,865

(4) 減価償却費相当額の算定方法は、定額法によっている。

(5) 利息相当額の算定方法は、リース料総額とリース資産計上価額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっている。

## 8. 退職給付関係

### (1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

### (2) 退職給付債務及びその内訳

(単位:円)

退職給付債務	500,259,300
退職給付引当金	500,259,300

### (3) 退職給付費用に関する事項

(単位:円)

勤務費用	27,605,300
退職給付費用	27,605,300

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

9. 税効果会計関係

(1) 繰延税金資産の発生 の主な原因別の内訳

	(単位:円)
賞与引当金	53,735,456
未払事業所税	3,748,589
繰越欠損金	35,305,425
退職給付引当金	201,404,502
減損損失	1,829,511
繰延税金資産合計	296,023,483
評価性引当額	41,128,011
繰延税金資産(純額)	254,895,472

(2) 法人税法上の非収益事業と収益事業の内訳

(単位:円)

項目	非収益事業	収益事業	合計
税引前当期一般正味財産増減額(A)	5,990,513	258,671,319	264,661,832
寄附金損金算入限度額(B)	0	0	0
小計(C) = (A) + (B)	5,990,513	258,671,319	264,661,832
法人税、住民税及び事業税(D)	0	60,000	60,000
法人税等調整額(E)	0	64,316,454	64,316,454
当期一般正味財産増減額(A) - (D) - (E)	5,990,513	194,294,865	200,285,378

(3) 法人税法上の収益事業に係る法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因になった主な項目の内訳

法定実効税率	33.28%
(調整)	
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.14%
住民税均等割額	0.02%
評価性引当額の増加	15.19%
税率変更に伴う期末繰延税金資産の修正	23.72%
その他	0.03%
税効果会計適用後の法人税等の負担率	24.89%

(4) 決算日後の税率変更

平成21年7月1日に一般財団法人への移行登記を行ったことにより、適用税率が変更されたため、決算日以降に解消が見込まれる一時差異に係る繰延税金資産の計算に使用する法定実効税率は、33.28%から42.05%となった。

なお、この変更により、短期繰延税金資産は、19,352,287円、長期繰延税金資産は33,809,028円それぞれ増加し、法人税等調整額は53,161,315円減少している。

## 10. その他

### 当年度の決算期について

当財団は、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」第45条に基づく一般財団法人への移行認可申請を行い、平成21年6月26日に内閣総理大臣の認可を受け、平成21年7月1日に一般財団法人への移行登記を行った(法人名「一般財団法人工業所有権協力センター」)。同法施行規則第2条の規定において、移行登記をした日の前日を事業年度の末日と定められているため、平成21年6月30日を決算日とした平成21年4月1日から平成21年6月30日までの月数3箇月の決算を行っている。

# 財 産 目 録

平成21年6月30日現在

(単位:円)

科 目	金 額
資産の部	
1. 流動資産	
現金預金	
現金手許有高	11,560
普通預金 みずほ銀行新橋支店	363,909,895
普通預金 三井住友銀行東京公務法人営業部	50,925,241
定期預金 みずほ銀行新橋支店	75,000,000
未収金 6月納品分	1,840,198,780
未収収益 定期預金・債券の経過利息	3,926,372
前払費用 前払家賃等	326,645,584
仕掛品	597,609,267
貯蔵品	3,017,604
短期繰延税金資産	92,789,470
流動資産合計	3,354,033,773
2. 固定資産	
(1) 基本財産	
基本財産引当定期預金	
みずほ銀行新橋支店	1,923,700
三井住友銀行東京公務法人営業部	22,500
基本財産引当有価証券	
国家公務員共済連第4回CLO4年債	100,000,000
SMBCユーロ円建劣後債	200,000,000
第3回国家公務員共済連債	200,000,000
第54回利付国債	199,126,300
第64回利付国債	124,970,000
第71回利付国債	49,977,500
第5回日本学生支援債券	200,000,000
第29回都市再生債券	99,980,000
譲渡性預金	
みずほ銀行新橋支店	140,000,000
三井住友銀行東京公務法人営業部	90,000,000
基本財産合計	1,406,000,000
(2) 特定資産	
退職給付引当定期預金	
みずほ銀行新橋支店	146,800,740
三井住友銀行東京公務法人営業部	153,952,560
退職給付引当有価証券	
第71回利付国債	199,506,000
入居保証金引当有価証券	
譲渡性預金	
みずほ銀行新橋支店	250,000,000
三井住友銀行東京公務法人営業部	278,893,339
減価償却引当定期預金	
みずほ銀行新橋支店	5,692,600
減価償却引当有価証券	
譲渡性預金	
みずほ銀行新橋支店	220,000,000
三井住友銀行東京公務法人営業部	150,462,000
特定資産合計	1,405,307,239

# 財 産 目 録

平成21年6月30日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
(3) その他固定資産			
建物附属設備	641,821,080		
什器備品	19,031,997		
入居保証金	618,893,339		
消費組合加入保証金	500,000		
郵便後納保証金	1,000,000		
その他保証金	60,000		
リース資産	1,749,413,798		
長期繰延税金資産	162,106,002		
システム開発費	16,690,668		
電子計算機導入経費	1,258,340		
その他固定資産合計	3,210,775,224		
固定資産合計		6,022,082,463	
資産合計			9,376,116,236
負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	850,000,000		
未払金 購入物品等に対する未払金	595,772,575		
未払費用	81,941,400		
未払法人税等	60,000		
未払消費税等	155,836,100		
預り金	309,356,006		
賞与引当金	127,789,434		
短期リース債務	599,808,450		
流動負債合計		2,720,563,965	
2. 固定負債			
退職給付引当金	500,259,300		
長期リース債務	1,167,749,471		
固定負債合計		1,668,008,771	
負債合計			4,388,572,736
正味財産			4,987,543,500

## 独立監査人の監査報告書

平成 21 年 8 月 28 日

一般財団法人工業所有権協力センター  
理事長 岡松 壯三郎 殿

あずさ監査法人

指 定 社 員 公認会計士 池田 澄紀 ㊞  
業務執行社員

指 定 社 員 公認会計士 久保 直生 ㊞  
業務執行社員

当監査法人は、一般財団法人工業所有権協力センター（旧財団法人工業所有権協力センター）の平成 21 年 4 月 1 日から平成 21 年 6 月 30 日までの平成 21 年 6 月期の財務諸表、すなわち、貸借対照表、正味財産増減計算書、キャッシュ・フロー計算書及び財産目録、並びに収支計算書（以下「財務諸表等」という。）について監査を行った。この財務諸表等の作成責任は理事者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表等に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することを含んでいる。当監査法人は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

監査の結果、当監査法人の意見は次のとおりである。

- (1) 財務諸表は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、一般財団法人工業所有権協力センター（旧財団法人工業所有権協力センター）の平成 21 年 6 月期末日現在の財政状態並びに同期間の正味財産増減及びキャッシュ・フローの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。
- (2) 収支計算書は、「公益法人会計における内部管理事項について」（平成 17 年 3 月 23 日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ）に従って、一般財団法人工業所有権協力センター（旧財団法人工業所有権協力センター）の平成 21 年 6 月期の収支の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

一般財団法人工業所有権協力センター（旧財団法人工業所有権協力センター）と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

財団法人 工業所有権協力センターの平成21年度4月～6月期事業報告書並びに財務諸表、すなわち、貸借対照表、正味財産増減計算書、キャッシュフロー計算書及び財産目録、並びに収支計算書について、以上のとおり相違ありません。

平成21年 9月 2日

一般財団法人 工業所有権協力センター

理事長 岡松 壯三郎

財団法人 工業所有権協力センターの平成21年度4月～6月期事業報告書並びに財務諸表、すなわち、貸借対照表、正味財産増減計算書、キャッシュフロー計算書及び財産目録、並びに収支計算書について監査した結果、いずれも適正かつ適法であることを認めます。

平成21年 9月 2日

一般財団法人 工業所有権協力センター

監 事 倉永 宏

財団法人 工業所有権協力センターの平成21年度4月～6月期事業報告書並びに財務諸表、すなわち、貸借対照表、正味財産増減計算書、キャッシュフロー計算書及び財産目録、並びに収支計算書について監査した結果、いずれも適正かつ適法であることを認めます。

平成21年 9月 2日

一般財団法人 工業所有権協力センター

監 事 星 政明